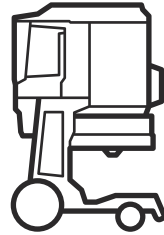




 **Husqvarna**[®]



DE 110i H, DE 120 H PACE

目次

はじめに.....	2	搬送、保管、廃棄.....	25
安全性.....	5	主要諸元.....	28
Operation (操作)	10	アクセサリ.....	29
メンテナンス.....	18	適合宣言.....	30
トラブルシューティング.....	23	登録商標.....	31

はじめに

製品の説明

本製品は、バッテリー集塵機です。粉塵を含んだ空気が吸引ホースを通して吸入バルブに入ります。本製品により、空気から粉塵粒子が分離されます。粉塵粒子は本製品の底部のビニール袋に入ります。

用途

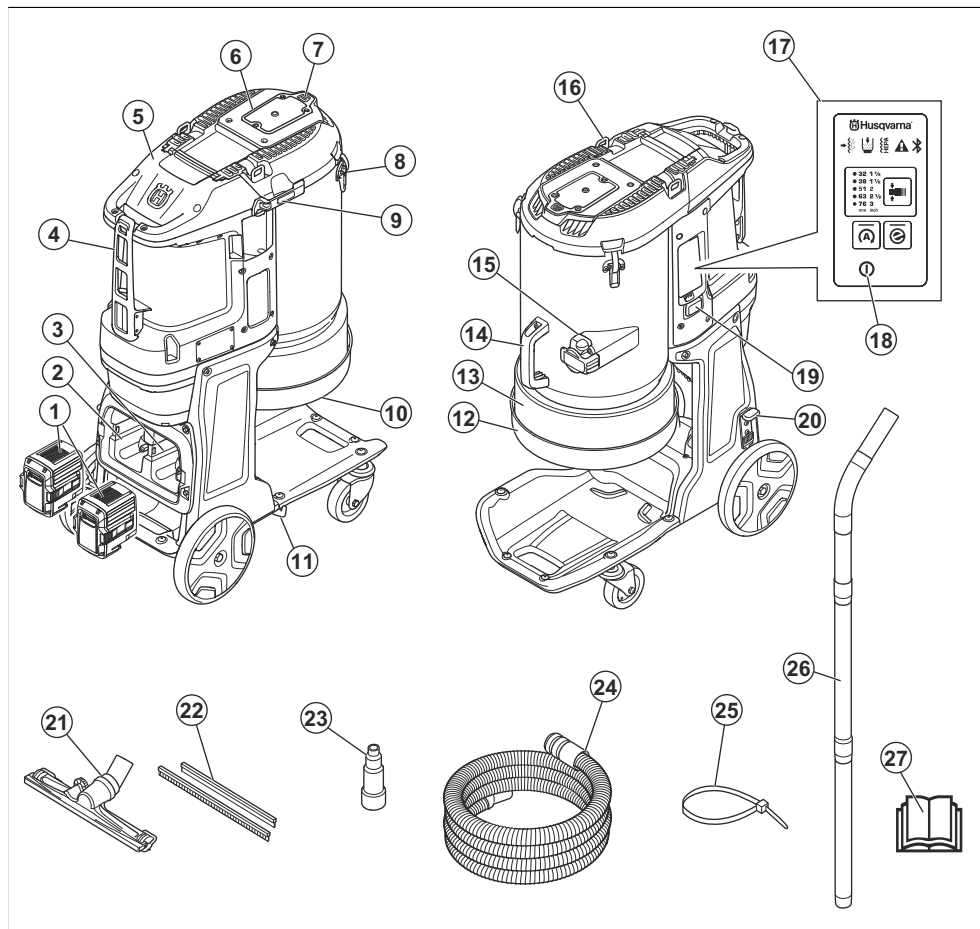


警告： 発火源、高温の粒子、液体、爆発物、不安定または自然発火性の粒子を回収しないでください。

本製品はプロフェッショナル専用です。本製品は、乾燥した物質を機械や装置から回収して除去するために使用します。この物質は危険で健康に害を及ぼす可能性があります。EN 60335-2-69の粉塵クラスHを参照してください。

他の作業に本製品を使用しないでください。メーカーによって認可されたアクセサリのみを使用して、本製品を使用してください。

製品の概要



- | | |
|-------------------|--------------------------------------|
| 1. バッテリー (アクセサリ) | 15. ホースロック |
| 2. スペアバッテリー収納場所 | 16. リフトポイント |
| 3. バッテリーホルダー | 17. コントロールパネル、参照：コントロールパネルの機能 12 ページ |
| 4. 集塵ホース固定具 | 18. オン/オフ |
| 5. HEPA フィルターカバー | 19. アワーメーター |
| 6. プレフィルターカバー | 20. ホイールブレーキ |
| 7. フィルターパージボタン | 21. 床用ノズル |
| 8. カバーロック | 22. ラバーストリップ |
| 9. ハンドルパイプ切り替え留め具 | 23. ホースノズル (DE 110i H) |
| 10. ダストリリースラバーコーン | 24. 集塵機ホース |
| 11. ハンドルパイプブラケット | 25. ケーブルタイ |
| 12. Longopac ホルダー | 26. ハンドルパイプ |
| 13. Longopac | 27. 取扱説明書 |
| 14. ハンドル | |

製品に表記されるシンボルマーク



警告: 本製品の使用は危険を伴います。操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。十分に注意し、本製品を正しく使用してください。



本取扱説明書をよくお読みにになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



イヤマフ、保護メガネ、および呼吸器保護具を使用してください。参照: 身体保護具 9 ページ。



面の粗い金属製フック、チェーン、その他のリフト装置を使用しないでください。リフトポイントが損傷するおそれがあります。柔らかいリフティングストラップのみを使用してください。



これは、IEC-60335-2-69、EN-60335-2-69 補足 AA に基づきサードパーティによって認定された H クラスの装置です。

この装置には有害な粉塵が含まれます。集塵コンテナの取り外し、空にする作業、メンテナンス作業は、必ず適切なプロテクティブ装具を着用した専門家が実施してください。集塵機の使用時には、完全なる過システムが必要です。



本製品は家庭ゴミではありません。電気・電子機器の認定済み処理業者にリサイクルを依頼してください。



本製品が Bluetooth® ワイヤレステクノロジーに対応していることを示します。Bluetooth® マークは製品名のラベルに表示されます。参照: *Bluetooth®* ワイヤレステクノロジー 11 ページ。

注記: 本製品に付いている他のシンボル/ステッカーはそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

バッテリーやバッテリー充電器のシンボルマーク



本製品や本製品のパッケージは、一般廃棄物ではありません。



電気・電子機器の適切な処理方法でリサイクルしてください。



バッテリーを水の中に入れてください。



バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。

IPX4

本製品は防沫仕様です。



機能接地。



安全装置付き変圧器。



バッテリー充電器は屋内でのみ使用、保管してください。



二重絶縁。

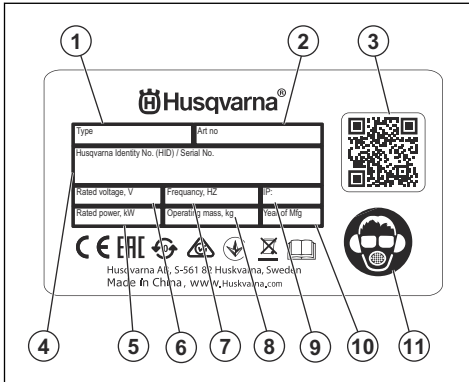
組み込みコネクティビティ

Husqvarna Fleet Services™ は、組み込みのセンサーまたは後付けで取り付けしたセンサーを介して接続されているすべての製品の概要を、複数の機体を管理するプロフェッショナルに提供するクラウド型資産管理ソリューションです。ゲートウェイまたはスマートフォンの位置を使用して、接続されている製品の位置を特定することができます。センサーは、稼働時間、整備間隔などのデータを記録します。クラウド型資産管理ソリューション Husqvarna Fleet Services™ の詳細については、Husqvarna Fleet Services または <https://>

apps.apple.com/se/app/husqvarna-fleet-services/id1334672726 から iOS または Android アプリ <https://play.google.com/store/apps/details?id=com.husqvarna.hfsmobile&hl=en> をダウンロードしてください。詳しくは Husqvarna 担当者までお問い合わせください。

本製品の一部の機種では、Husqvarna Fleet Services™ を備えた内蔵の Bluetooth Low Energy (BLE) センサーを介して接続します。使用方法については、*組み込みの Fleet 接続の使用* 11 ページを参照してください。BLE テクノロジーの無線スペクトラムについて詳しくは、*組み込みコネクティビティ* 28 ページを参照してください。

銘板



1. モデル
2. 製品番号
3. スキャン用のコード
4. 製造番号
5. 定格電力
6. 定格電圧
7. 周波数
8. 質量
9. IP 等級
10. 製造年
11. 身体保護具

製造物責任

製造物責任法に基づき、当社は、次の場合については本製品を原因とする損傷について責任を負いません。

- 本製品が誤って修理された場合。
- メーカーによるものではない部品、またはメーカーの認可していない部品を使用して本製品を修理した場合。
- メーカーによるものではないアクセサリ、またはメーカーの認可していないアクセサリを本製品に使用した場合。
- 認定サービスセンターまたは認定機関で本製品が修理されていない場合。

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

一般的な安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。



警告： PACE 製品のエンクロージャには危険な電圧が含まれます。感電を防ぐためには、製品を開けないでください。損傷した製品は使用しないでください。損傷した製品に PACE バッテリーを接続しないでください。使用中に製品が損傷した場合は、製品から PACE バッテリーを取り外してハスクバーナサービスセンターにお問い合わせください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、作業中や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。本機を使用する前に、本取扱説明書をよく読んで、その内容を理解してください。
- 身体的、感覚的、精神的な能力が低下している人（や子供）には、安全管理責任者による本製品の使用に関する監督や指示がない限り、本製品を使用させないでください。
- 使用する前に、製品に関する経験と知識があることを確認してください。
- バッテリーを取り外す前に、すべてのコントロールがオフになっていることを確認してください。

- 適用されるすべての法令を遵守してください。
- 作業者および作業者の雇用主は、本製品の操作中に発生するリスクを認識し、防止する必要があります。
- 取扱説明書を読んで内容を理解した人へのみ本製品を運転させてください。
- あらかじめトレーニングを受けていない場合は、本製品を操作しないでください。全作業者がトレーニングを受けていることを確認してください。
- 子供に本製品を操作させないでください。
- 許可された人のみが本製品を操作してください。
- 作業者は、他の人またはその所有物に発生した事故に責任を負います。
- 疲労時、疾病時、アルコールや医薬品の影響が残っているときは、本製品を使用しないでください。
- 常に常識に基づいて注意して使用してください。
- 本製品では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、ある条件下でアクティブ、またはパッシブな医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。深刻な重傷や死亡の危険を避けるため、医療用インプラントを使用している方は、本製品を使用する前に主治医および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。
- 本製品は清潔に保ってください。標識やラベルがはっきりと読み取れるようにしてください。
- 本製品に不具合がある場合は使用しないでください。
- 本製品またはバッテリーパックを改造しないでください。
- 他人が本製品に変更を加えた可能性がある場合は、本製品を操作しないでください。
- 本製品を使用する場合は必ずフィルターを取り付けてください。
- すべての警告および説明を保管してください。
- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵、ネジ、その他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。
- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や衣服、本製品に液体が触れないようにしてください。液体が人体に触れた場合は、触れた箇所を大量の水で洗い流して、医療機関に相談してください。
- バッテリーの近くでは、保護メガネを着用してください。目に液体が入った場合、目をこすらずに水で15分以上洗浄してください。医師にご相談ください。
- 再充電できないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーを改造しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーが爆発して、やけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨から遠ざけて、濡れない状態に維持してください。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解したり壊したりしないでください。
- バッテリーは、周囲の温度が $-10\sim 40^{\circ}\text{C}$ ($14\sim 104^{\circ}\text{F}$) の場合にのみ使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。参照：バッテリーとバッテリーホルダーの点検方法 19 ページ。
- 損傷したバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供が近づけない場所に保管してください。
- バッテリーは正しく取り付けてください。バッテリーが正しく取り付けられていないと、バッテリーが短絡する原因になります。

バッテリーの安全



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。



警告： 破損したバッテリーは爆発して、人の負傷につながります。バッテリーが変形または破損している場合は、認証を受けた Husqvarna サービス代理店にお問い合わせください。

- お使いの製品に推奨されている BLi バッテリーのみを使用してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 本製品には純正のバッテリーのみ使用してください。バッテリーを不適切な種類のバッテリーと交換すると、爆発するおそれがあります。詳細情報は、販売店までお問い合わせください。
- 再充電可能な BLi バッテリーのみを、対応する Husqvarna 製品の電源として使用してください。負傷を防ぐため、このバッテリーを他の装置の電源として使用しないでください。

バッテリー充電器の安全性



警告： 警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。Husqvarna 交換バッテリー BLi または PACE を充電するときは Husqvarna QC または Husqvarna PACE 充電器のみ使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 損傷したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。壁コンセントからバッテリー充電器

を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。

- すべてのケーブルと延長コードが、水やオイル、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外でバッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。
- バッテリー充電器は、温度が 5 °C/41 °F ~ 40 °C/104 °F の範囲内でのみ使用してください。充電器は、通気がよく、粉塵がない、乾燥した環境で使用してください。
- バッテリー充電器のエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するおそれがあるため、充電器の端子を金属に接触させないでください。
- 充電不可能なバッテリーを本バッテリー充電器で充電したり、そうしたバッテリーを本機で使用したりしないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。

作業エリアの安全

- 作業エリアはきれいにし、適切な照度を保ってください。乱雑な場所や暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性環境の中では本製品を作動させないでください。本製品は、塵やガスを発火させる火花を発生することがあります。
- 本製品の操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安



警告： 本製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電気器具に水が浸入すると、感電の危険性が高まります。

- 本製品の電源コードのプラグはコンセントと一致している必要があります。プラグを改造しないでください。アダプタープラグをアースの付いた（接地された）製品とともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用すれば、感電のリスクが低くなります。
- プラグは、適切かつ安全に設置され、地域の規制に準拠している、適切にアース/接地された電源コンセントに差し込みます。電源コンセントのアース/グラウンド接続の有効性について不明な点がある場合は、有資格の専門家に確認を依頼してください。

- パイプやラジエータ、調理機、コンロなど、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていたりすると、感電のリスクが高くなります。
- 電源コードが水たまりに入っていないことを確認します。
- 本製品の電源コードを定期的に点検し、損傷が見つかった場合は製造元または担当者に交換を依頼します。延長コードは定期的に点検し、損傷が見つかった場合は交換してください。
- 作業中に電源コードや延長コードが損傷した場合は、触らないでください。コンセントから電源コードプラグを抜きます。電源コードまたは延長コードが損傷していると、感電の危険性があります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持って本製品を移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりしないでください。熱、オイル、鋭利な角、または可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。
- 屋外で電動製品を使用する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性が少なくなります。
- 電源装置に不具合が発生した場合は、本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜きます。
- 汚れたり濡れたりしているときは、絶対に本製品を使用しないでください。粉塵（特に導電性物質の粉塵）や本製品の表面に付着した湿気は、悪条件下では感電の原因となることがあります。このため、粉塵が付着した汚れた電気製品は、特に導電性のある物質の作業に頻繁に使用する場合、定期的に販売店で点検を受ける必要があります。
- 湿気のある場所で本製品を使用しなければならない場合は、電源を保護するために漏電遮断器（RCD）を使用してください。RCDは感電の危険を低減します。
- 本製品の電気安全性テストを定期的の実施してください。正しい手順については、地域の規制を参照してください。

個人の安全

- 本製品を使用するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常職に従ってください。疲労時、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。本製品の操作中は、一瞬の不注意が重大な人的損傷につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止してください。電源およびバッテリーパックを接続する場合や本製品を持ち運ぶ場合は、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いて製品を運んだり、スイッチが入った状態で製品に圧力をかけると、事故につながります。

- 製品の電源を入れる前に、調整キーやレンチを外してください。本製品の回転部にレンチやキーが取り付けられていると負傷の原因となります。
- 無理な姿勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。これにより、予期しない事態でも本製品を安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部に髪の毛や衣服を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部に絡まるおそれがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- ツールを頻繁に使用することによる慣れで、安全への関心を失ってツールの安全原則を無視することは非常に危険です。不注意により、一瞬で深刻な事故が発生するおそれがあります。

製品の使用と手入れ

- 本製品に無理な力を加えないでください。用途に合った適切な製品を使用してください。適切な製品を使用することで、設計された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合は本製品を使用しないでください。スイッチで制御できない製品は危険なため、修理する必要があります。
- パワーツールの調整、アクセサリの変更、または製品の保管前は、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください（着脱可能な場合）。予防的な安全対策を行うことで、誤って本製品を始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していない製品は子供の手の届かない所に保管して、本製品や本製品の取り扱いに詳しくない人間が本製品を操作しないように注意してください。不慣れたユーザーが本製品を扱うと危険です。
- 本製品とアクセサリのメンテナンスを行ってください。可動部の誤調整や巻き付き、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、本製品を修理してから使用してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いだ切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- 本製品、アクセサリ、工具ビットなどは、作業条件と作業について考慮して、取扱説明書に従って使用してください。本製品の用途と異なる作業に本製品を使用すると、危険な状況を生じることがあります。
- ハンドル部および保持面は乾燥させて、オイルや油が付着しないようにきれいな状態を保ってください。ハンドルと保持面が滑りやすくと、予期しない状況でツールの安全な取り扱いや制御ができません。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用すると、火災を起こす恐れがあります。
- 製品には、指定された専用バッテリーパックのみ使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。もし万が一触ってしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。
- 故障した、または改造されたバッテリーパックやツールは使用しないでください。故障した、または改造されたバッテリーは、予測不可能な挙動を起こし、発火や破裂、障害の原因となる可能性があります。
- バッテリーパックやツールを火や高温にさらさないでください。火または 130°C (265°F) 以上の温度環境にさらすと爆発する恐れがあります。
- 充電の手順にすべて従い、指示された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。充電を不適切に行ったり、指定された範囲から外れた温度環境で行ったりした場合、バッテリーの損傷や火災発生危険の増加につながる可能性があります。

サービス

- 本製品の修理は認可された交換パーツを使って販売店に依頼してください。これにより、本製品の安全を保つことができます。
- バッテリーパックを整備したり開けたりしないでください。バッテリーパックの修理は販売店のみが行わなければなりません。
- 詳しくは、メンテナンスのスケジュール 18 ページを参照してください。

組み立ての安全注意事項



警告： 本製品を組み立てる前に、以下の警告指示をお読みください。

- 承認を受けていない修正と付属品の使用、あるいはそのいずれかは、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。
- 本書記載のアタッチメントのみ使用してください。メーカー推奨のアタッチメントのみを使用してください。

- 本製品が転倒しないように、安定した場所で組み立ててください。人身傷害、または器物破損の危険があります。
- 本製品を組み立てる際は、切り替え留め具により作業者がけがをするおそれがあるため、注意が必要です。

- 認可されたアクセサリを必ずお使いください。詳しくは Husqvarna 担当者までお問い合わせください。

操作のための安全注意事項



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品が正常に動作しない場合や、本製品を地面に落とした、損傷した、屋外に放置した、水に落とした場合は、本製品を停止してください。本製品の修理は販売店に依頼してください。
- バッテリーパックを取り外す前に、モーターとすべてのコントロールがオフになっていることを確認してください。
- 本製品を使用していない場合、修理を行う前、または製品から離れる前は、本製品からバッテリーを取り外してください。
- 本製品は、事故が起こったときに救助を受けられない状況では操作しないでください。
- 使用前に、本製品の制御と正しい動作を確認してください。
- -10℃未満の温度では使用しないでください。
- 爆発の危険性がある場所、または可燃性の液体や物質がある場所では、本製品を使用しないでください。
- 開口部には何も置かないでください。
- 開口部がふさがれている場合は使用しないでください。空気の流れを低下させる可能性のあるほこり、糸くず、毛などの物質を取り除きます。
- 本製品は濡れた手で操作しないでください。
- 髪の毛、ゆったりした服装、身体のすべての部分を開口部と可動部分から離してください。
- 本製品が落下した場合の損傷や負傷を防ぐため、階段では本製品を慎重に操作してください。
- 起伏の多い場所で作業する場合は、搬送用ホイールを必ずロックしてください。
- 製品の安全な操作を妨げる可能性がある人、物、状況に注意してください。
- 緊急時にモーターをいつでもすばやく停止できるようにしておいてください。
- 本製品が正常に動作しない場合は停止してください。
- Longopac およびフィルターが取り付けられていない状態で本製品を使用しないでください。本取扱説明書の説明に従って Longopac バッグおよびフィルターを交換してください。
- 本製品から離れるときは、必ずバッテリーパックを取り外してください。
- 本製品に異常な振動やノイズレベルがある場合は、すぐに本製品を停止してバッテリーパックを取り外します。製品に損傷がないか点検します。不均一な振動は、通常、損傷の兆候です。損傷部を修復するか、販売店に修理を依頼してください。



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を操作するときは常に、認可された身体保護具を使用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 定期的に身体保護具の状態を確認してください。
- 認可された保護ヘルメットを使用してください。
- 認可されたイヤマフを使用してください。
- クラス P2 以上の認定を受けた呼吸保護具を使用してください。
- 認可された防護メガネを使用してください。
- 保護グローブを着用してください。
- 保護靴を着用してください。

メンテナンスのための安全注意事項



警告： 本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスマニュアルを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスマニュアルについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。お持ちの製品が点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。
- 保護プレートや保護カバー、安全スイッチ、その他の保護装置が取り付けられていない、または故障しているときは、本製品を使用しないでください。

る材料の性質を確認して、適切な呼吸マスクを使用してください。

本製品をご使用の際に起こり得る状況をすべて説明することは不可能です。常に注意を払い、常識に合った使用方法で操作してください。使用者の能力範囲外であると思われる場合は、操作を行わないでください。これらの注意事項を読んだ後でも、不明点などがある場合は、使用を続けずに専門コンサルタントにご相談ください。

本製品の使用方法についてご質問があるときはお気軽に Husqvarna 担当者までご連絡ください。お持ちの製品を効率良くまた安全に使用する場合に役立つ方法やアドバイスを提供いたします。

Husqvarna 販売店に本製品の検査を定期的に依頼し、必要な調整や修理を行ってください。

Husqvarna AB は、継続的に製品の開発を行っています。Husqvarna は、設計と外観を事前の通告なく変更する権利を有しており、設計変更をその都度発表する義務は負いません。

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

いつも常識のある取り扱いを



警告： いかなる理由であれ、製造者の承認を得ずに本製品の設計に変更を加えないでください。常に、純正のスペアパーツを使用してください。承認を受けていない改造や付属品の使用は、使用者や周囲の人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。



警告： 材料の切断、粉碎、穴あけ、サンディング、形成を行う機械を使用すると、人体にとって危険な化学物質を含んだ粉塵や蒸気が生成されることがあります。加工す

Operation (操作)

本製品を操作する前の作業

注記： 動作条件は、最大高度 800 m/2625 フィート、温度 10°C/14°F ~ 40°C/104°F、湿度 85% です。

注記： 取り付けた装置の取扱説明書をよくお読みください。集塵機に特定の要件または設定が指定されている場合は、それらに従ってください。

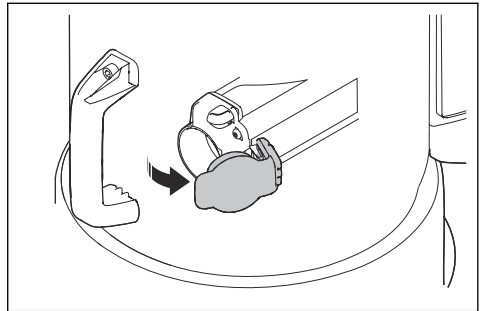
- この取扱説明書をよくお読みにになり、内容をしっかりと把握してください。
- 毎日のメンテナンスを実施します。メンテナンスのスケジュール 18 ページを参照してください。
- 作業エリアが清潔で明るいことを確認します。
- 身体保護具を使用してください。身体保護具 9 ページを参照してください。
- 製品が正しく設置されていることを確認します。
- バッテリーがフル充電されていることを確認してください。

集塵ホースの取り付け

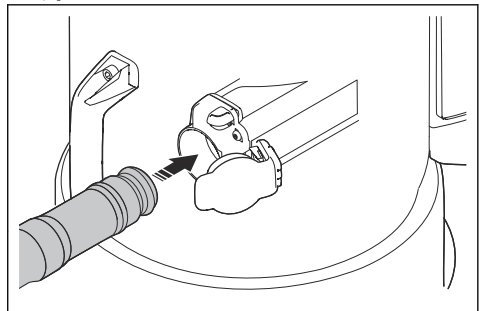


警告： 静電気防止用ホースを使用して静電気を防止します。

1. ホースコネクターを開きます。



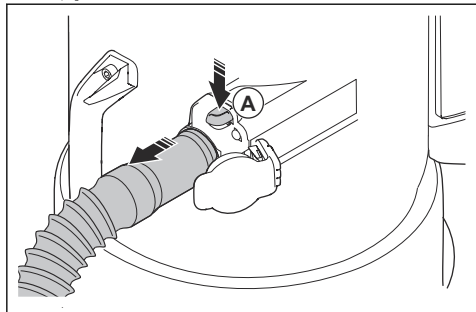
2. ホースアダプターをホースコネクターに取り付けます。



3. カチッという音がして正しい位置になるまでホースアダプターを押します。

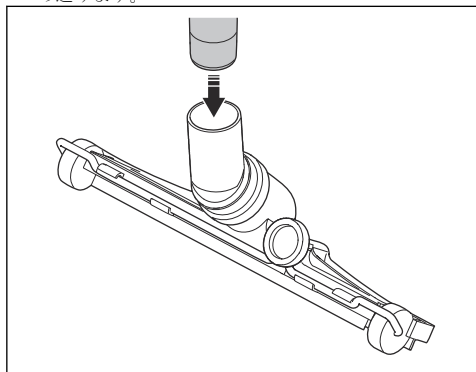
集塵ホースの取り外し

- ホースロックボタン (A) を押して集塵ホースを引きます。

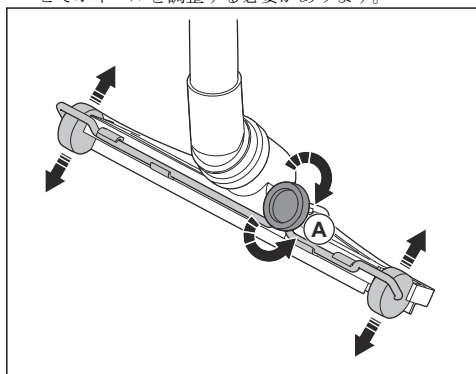


フロアノズルの取り付けと調整

1. ハンドルの端をフロアノズルのシャフトに完全にはめ込みます。



2. フロアノズルの後部にあるノブ (A) を回して、フロアノズルホイールを調整します。最高の性能を得るには、表面と、さまざまな種類の粉塵や素材に合わせホイールを調整する必要があります。



Bluetooth® ワイヤレステクノロジー

内蔵 Bluetooth® ワイヤレステクノロジーを搭載した製品は、モバイルデバイスに接続でき、Husqvarna Connect で追加機能を使用できます。

モバイルデバイスを製品に接続すると、Bluetooth® ワイヤレス技術のマークが表示されます。



組み込みの Fleet 接続の使用

注記： このセクションは、組み込みコネクティビティが搭載された製品のみを対象とします。

注記： Bluetooth® 機能による無線伝送は、電源に初めて接続する際に有効となり、その後もオンの状態が保たれます。

1. iOS または Android 向けの Husqvarna Fleet Services アプリをダウンロードします。
2. 詳細については、Husqvarna Fleet Services の Web サイト <https://fleetservices.husqvarna.com> を参照してください。

バッテリー充電器を接続するには

1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器の LED が一度緑色で点滅します。

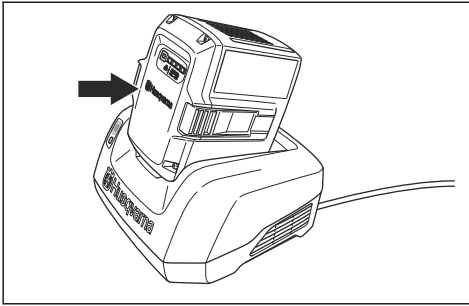
注記： バッテリーの温度が 50 °C (122 °F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50 °C (122 °F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

バッテリーとバッテリー充電器を接続するには

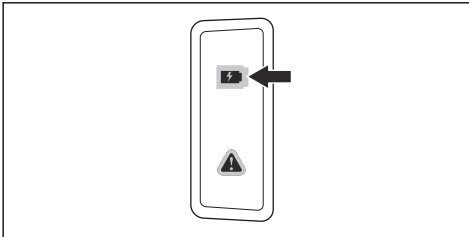
注記： 初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30 % しか充電されていません。

1. バッテリーが濡れていないことを確認してください。

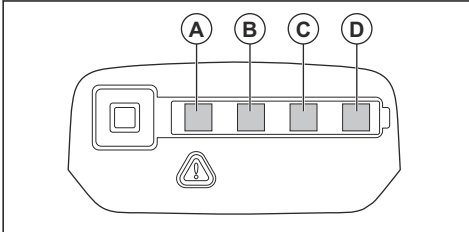
2. バッテリーをバッテリー充電器に取り付けます。



3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



4. バッテリーのLED がすべて点灯したら、フル充電されています。



5. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
6. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

注記： 詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

搬送ホイールのロックとロック解除

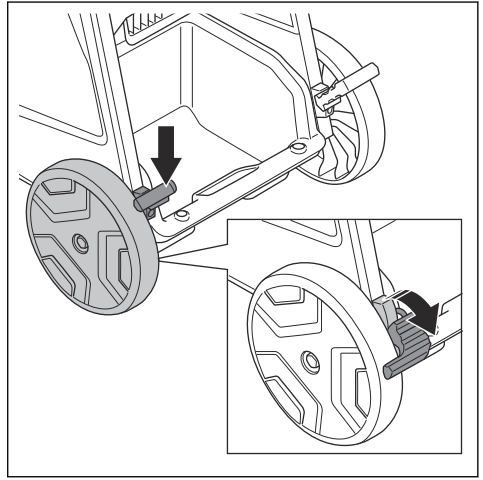
斜面で作業する場合は、搬送ホイールをロックする必要があります。



警告： 安全に作業するためには、ホイールとベアリングに汚れがなく、粉塵が付いていないことが必要です。メンテナンスのヌ

ケジュール **18** ページを参照してください。

1. 本製品を安全な静止位置に保持します。
2. ホイールをロックするには、両側のホイールブレーキを押し下げます。



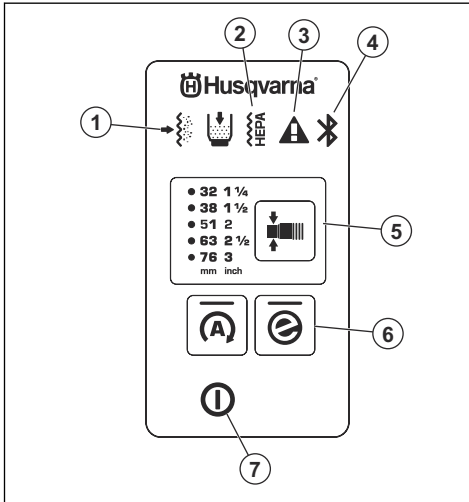
注記： DE110i H のホイールブレーキは 1 つのみです。

3. ホイールブレーキを引き上げてホイールのロックを解除します。

コントロールパネルの機能

コントロールパネルでは、本製品の重要な機能と設定の管理とモニターができます。警告の解決方法について

は、コントロールパネルの警告 24 ページを参照してください。



1. プレフィルタが詰まっています。使用中のプレフィルタの微粒子の除去 15 ページを参照してください。
2. HEPA フィルターが詰まっているか、損傷しているか、または取り付けられていません。コントロールパネルの警告 24 ページを参照してください。
3. 警告。コントロールパネルの警告 24 ページを参照してください。
4. Bluetooth® 接続。組込みの Fleet 接続の使用 11 ページを参照してください。
5. ホースの直径変更機能。参照：ホースノズルの直径の選択 13 ページ
6. e-Flow ボタン。参照：e-Flow 機能 13 ページ
7. ON/OFF ボタン

e-Flow 機能

本製品には e-Flow 機能があります。この機能によって最適の性能を実現するために負荷に合わせて風量が自動的に調整されます。本製品は常に前回使用された設定で始動します。

機能の作動または解除についてはコントロールパネルの機能 12 ページを参照してください。

エアフロー警告システム

サクシオンホース内のエアフローは 20 m/s (66 ft/s) 以上でなければなりません。

選択したホース径の最小エアフローについては、表を参照してください。

DE 110i H		DE 120 H PACE	
max. Ø	V min	max. Ø	V min
インチ (mm)	CFM (m ³ /h)	インチ (mm)	CFM (m ³ /h)
1 (27)	24 (41)	1 ½ (38)	48 (82)
1 ¼ (32)	34 (58)	1 ⅝ (42)	59 (100)
1 ½ (38)	48 (82)	2 (51)	87 (147)
1 ⅝ (42)	59 (100)	2 1/2 (63)	132 (224)
2 (51)	87 (147)	3 (76)	192 (327)

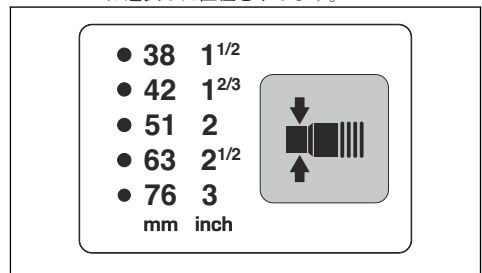
注記： エアフローが 20 m/s (66 ft/s) 未満の場合は、アラーム音が鳴って警告記号が表示されます。参照：コントロールパネルの警告 24 ページ。

ホースノズルの直径の選択

注記： 正しいホース径を選択しないと、エアフロー警告システムが起動します。

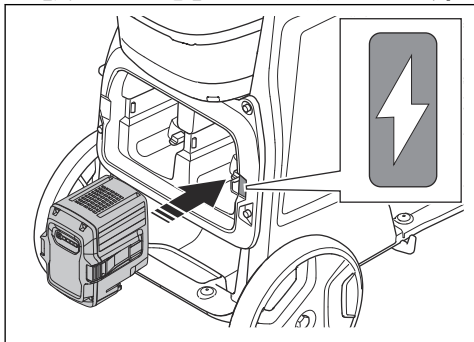
本製品を始動すると、最後に選択したホース直径が自動的に選択されます。

- ボタンを押して適切なホース径を選択します。緑色の LED は選択した直径を示します。



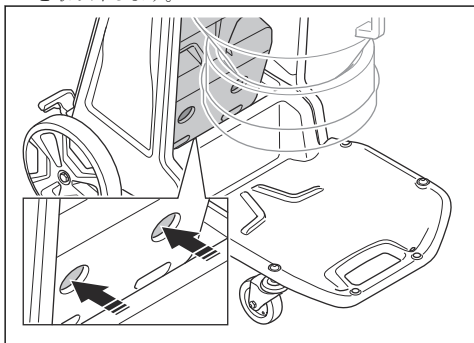
バッテリーの取り付けと取り外し

1. バッテリーをバッテリーホルダーに取り付けます。電気のマークは通電しているホルダーを示します。

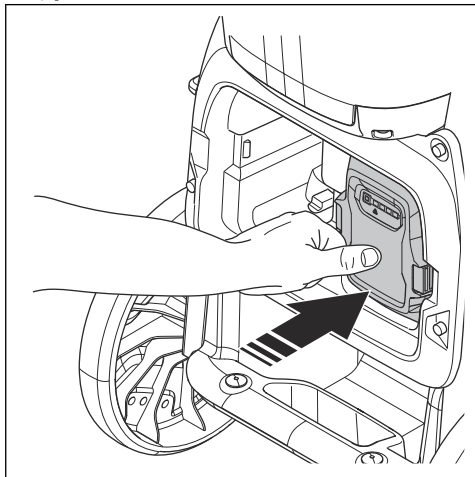


注意： バッテリーがバッテリーホルダーにしっかりと取り付けられていることを確認してください。バッテリーがバッテリーホルダーにスムーズに入らない場合は、バッテリーの位置が正しくありません。

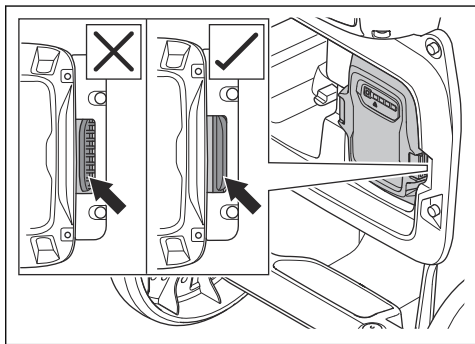
2. アクセスホールを押して、詰まっているバッテリーを取り外します。



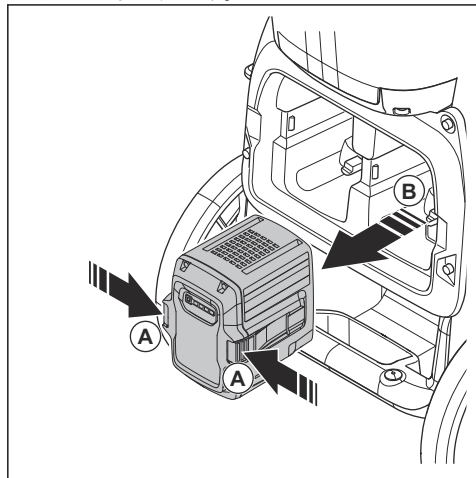
3. カチッと音がするまで、バッテリーの下部を押しします。



4. バッテリーロックインジケータが正しく取り付けられていることを確認します。これは DE 120 H PACE にのみ適用されます。



5. 誤って始動しないように、バッテリーリリースボタン (A) を押してバッテリー (B) をバッテリーホルダーから取り外します。



5. バッテリーホルダーからバッテリーを外します。バッテリーの取り付けと取り外し 13 ページを参照してください。

アワーメーター

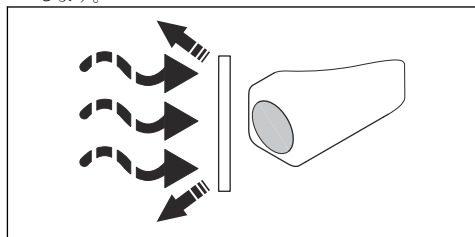
アワーメーターは、本製品の総運転時間を時間単位で示します。

使用中のプレフィルターの微粒子の除去

フィルターパージ手順でプレフィルターの不要な物質を取り除きます。次のような場合にこの手順を実行してください。

- 作業停止前または 1 日の作業の終了時。本製品の電源がオフになっていた時間が長い場合は、粉塵が落下するまでの時間が長くなります。これによってフィルターのパージ手順がより強力になります。
- 吸引が不十分な場合。
- 新しい Longopac バッグを取り付ける前。
- プレフィルター詰まりアラームがオフになった場合。

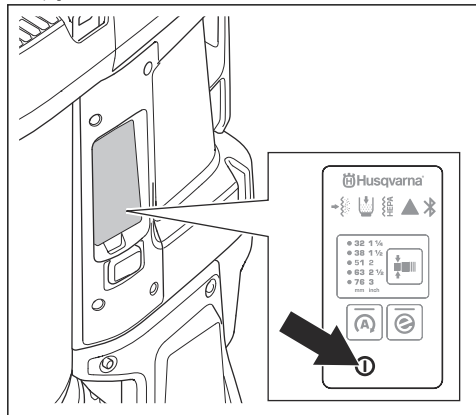
1. 本製品を停止して、粉塵を Longopac バッグ内に落下させます。
2. 本製品を始動します。参照：始動と停止 15 ページ。
3. エアインテークプラグまたはインテークバルブでエアインテークを通過する空気の流れを閉じて真空にします。



始動と停止

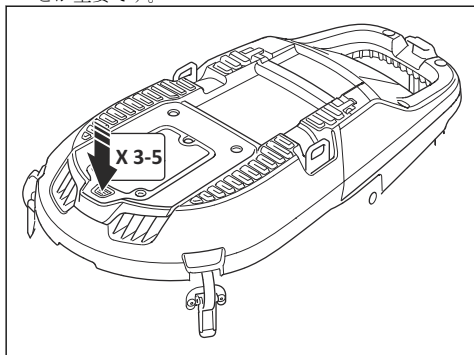
注記： 吸引は始動時にすぐには最大容量に達しません。始動後 5 秒後に完全に作動します。

1. バッテリーを取り付けます。バッテリーの取り付けと取り外し 13 ページを参照してください。
2. ON/OFF ボタンを押して、本製品の電源を始動します。



3. 正しいホース径を選択します。ホースノズルの直径の選択 13 ページを参照してください。
4. 本製品を停止するには、緑の LED ランプが消灯するまで ON/OFF ボタンを押し続けます。

4. 真空状態になるまで5秒間待ってから、フィルターページボタンを押します。この手順を3〜5回実行します。ボタンを押すたびに本製品を真空にすることが重要です。



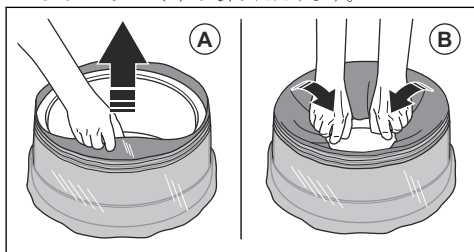
この手順の後で吸引が不十分な場合は、プレフィルターを水で洗浄する必要があります。参照：プレフィルターの洗浄 20 ページ。

新しい Longopac バッグカセットの取り付け

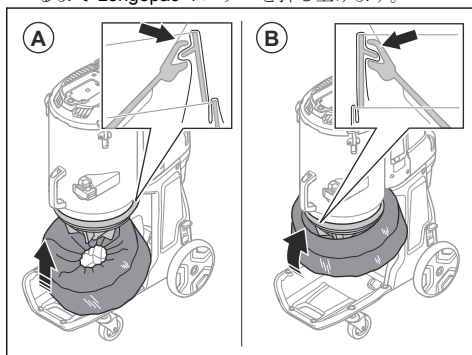


注意： 新しい Longopac カセットを取り付ける前にプレフィルターを清掃してください。プレフィルターの洗浄 20 ページを参照してください。

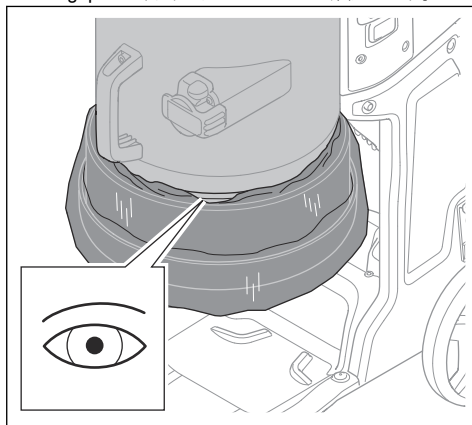
1. Longopac カセットを Longopac ホルダーの内側の端に置きます。
2. Longopac をホルダーに入れた後、4 本のストラップを取り外します。
3. Longopac カセットの内側のレイヤー (A) を引き出してホルダー (B) に折りたたみます。



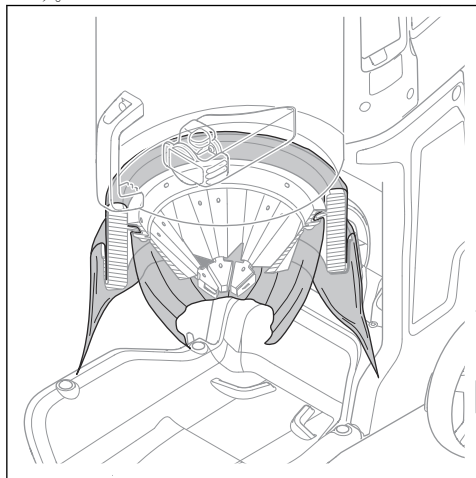
4. Longopac ホルダーをコンテナ (A) の後部に取り付けます。次に、Longopac ホルダーをコンテナ (B) の側面と前面に取り付けます。カチッという音がするまで Longopac ホルダーを押し上げます。



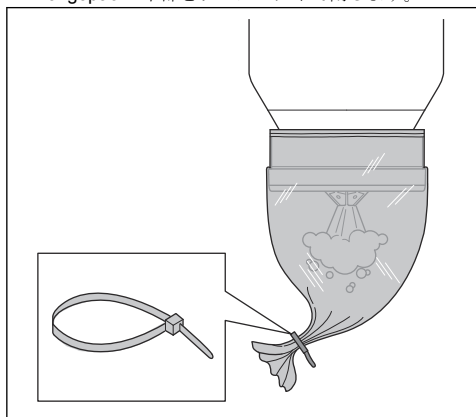
5. Longopac が密封されていることを確認します。



6. Longopac カセットの外側のレイヤーを下に引きま
す。



7. Longopac の下部をケーブルタイで閉じます。

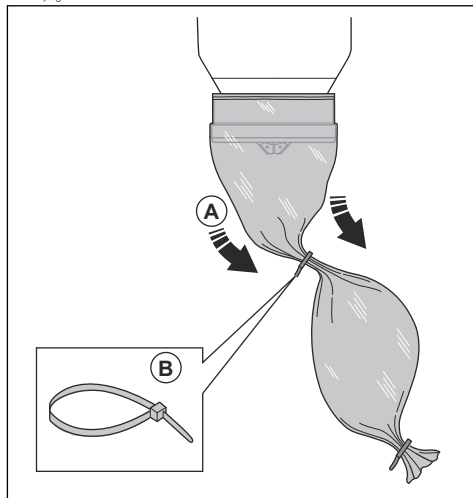


満杯の Longopac バッグの廃棄と新しい Longopac バッグの準備

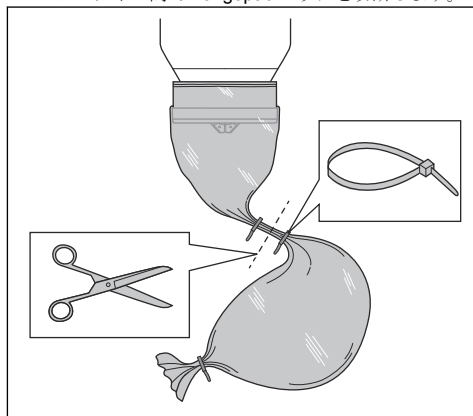


警告： 満杯の Longopac バッグは重いため、Longopac バッグは慎重に持ち上げてください。Longopac バッグを持ち上げる前に、ケーブルタイが適切に締められていることを確認してください。

1. Longopac バッグ (A) を引き出し、ケーブルタイ (B) を取り付けて新しい Longopac バッグを閉じます。



2. 使用済みの Longopac バッグを振って中の粉塵を底に落とします。
3. ケーブルタイを最初のケーブルタイの 10 cm 下に取り付けて、使用済み Longopac バッグを閉じます。ケーブルタイの間で Longopac バッグを切断します。



4. Longopac バッグカセットの残りの部分が小さすぎて新しい Longopac バッグを準備できない場合は、新品の Longopac バッグカセットを取り付けます。新しい Longopac バッグカセットの取り付け 16 ページを参照してください。
5. 満杯の Longopac バッグを廃棄する場合は、現地の規制に従ってください。

作業完了後の処理

1. フィルターのパージ手順を実行します。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 15 ページを参照してください。
2. 本製品を停止します。始動と停止 15 ページを参照してください。
3. Longopac バッグを廃棄します。満杯の Longopac バッグの廃棄と新しい Longopac バッグの準備 17 ページを参照してください。

4. 製品を清掃します。製品の清掃 20 ページを参照してください。
5. 本製品を搬送する準備をします。製品の長距離の移動 26 ページを参照してください。

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。



警告： 適切にメンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が高まります。すべての保守、修理作業は、専

門家を実施する必要があります。詳細については、サービス代理店までお問い合わせください。



警告： メンテナンスの前後は、地域のすべての規制に従って危険な粉塵を適切に廃棄してください。

メンテナンスのスケジュール

メンテナンス間隔は、本製品が毎日使用されることを前提に算出されています。本製品を毎日使用しない場合は、メンテナンス間隔が変わります。

メンテナンス	使用前毎回	毎日	毎週	吸引が弱いとき	12 か月または 600 時間ごと	24 か月または 2000 時間ごと
フィルターのパージ手順を実行します。参照：使用中のプレフィルターの微粒子の除去 15 ページ。	X					
ダストリリースラバーコーンに磨耗や損傷の兆候がないか点検します。	X					
コントロールユニットを接続する前に、コントロールユニットの磨耗、損傷、または接続不良の兆候がないことを確認します。	X					
ホースとホース接続を点検します。	X					
プラスチック部品に磨耗や損傷の兆候がないことを確認します。	X					
リフトポイントを点検します。	X					
適切な Longopac が正しく取り付けられていることを確認します。参照：新しい Longopac バッグカセットの取り付け 16 ページ。		X				
フィルターパージ機能を点検します。		X				

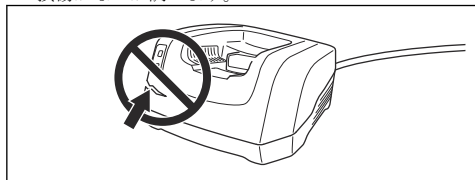
メンテナンス	使用前毎回	毎日	毎週	吸引が弱いとき	12 か月または 600 時間ごと	24 か月または 2000 時間ごと
ホイールの点検。損傷や接続不良がないことを確認します。			X			
フィルターシールを点検します。			X			
フィルターのパーズ手順を実行します。吸引が十分でない場合は、プレフィルターを水で清掃します。参照：プレフィルターの洗浄 20 ページ。				X		
吸引が十分でない場合は、清掃したプレフィルターを交換します。参照：プレフィルターの交換 21 ページ。				X		X
HEPA フィルターを交換します。				X	X	
ダストリリースラバーコーンを交換します。						X
フィルタークリーニングゴム部品を交換します。						X

コントロールパネルの点検

1. 緑色の LED ランプが点灯するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。コントロールパネルの機能 12 ページを参照してください。
2. ディスプレイの LED が消光するまで、ON/OFF ボタンを押し続けます。

バッテリー充電器の点検

1. バッテリー充電器および電源ケーブルが破損していないことを確認してください。ヒビ割れやその他の損傷がないか調べます。

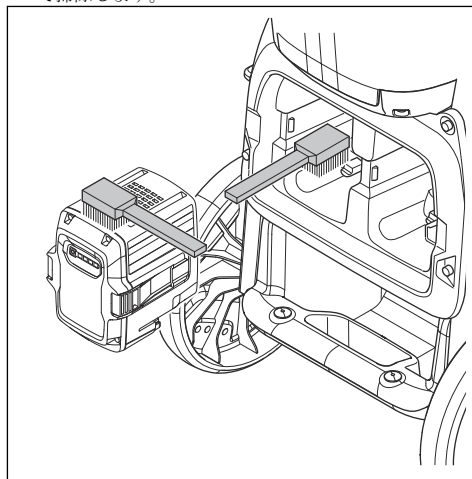


バッテリーとバッテリーホルダーの点検方法



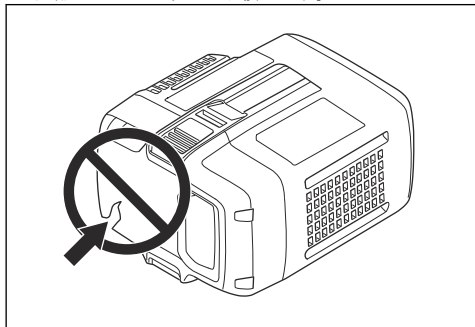
注意： バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗浄しないでください。

1. バッテリーとバッテリーホルダーを柔らかいブラシで掃除します。



2. 冷却スロットとバッテリーコネクタを掃除します。

3. バッテリーに損傷がないか、また、ヒビ割れなどの欠陥がないかどうかを点検します。



製品の清掃

本製品を使用するとすべての部品および使用されているすべての装置が汚染される可能性があります。このため、本製品のすべての部品および使用されているすべての装置を慎重に完全に清掃する必要があります。



警告： 本製品を電源から取り外します。



警告： 作業エリアから本製品を移動する前に必ず本製品を清掃してください。本製品に粉塵が残っていると、空気に漂って健康に害を及ぼす可能性があります。

- 身体保護具を使用してください。身体保護具 9 ページを参照してください。
- 本製品は高圧洗浄機または圧縮空気で清掃しないでください。
- 湿った布で外表面を清掃します。
- 電気部品には水を使用しないでください。
- プレフィルターの洗浄 20 ページおよび HEPA フィルターの交換 21 ページに記載された手順でフィルターを清掃します。
- 整備後、廃棄したパーツをビニール袋に入れます。正しい手順については、地域の規制を参照してください。
- 本製品を水で清掃する場合は、清掃する前にプレフィルターと Longopac を取り外してください。また、HEPA フィルターに水が入らないようにしてください。

プレフィルターの洗浄



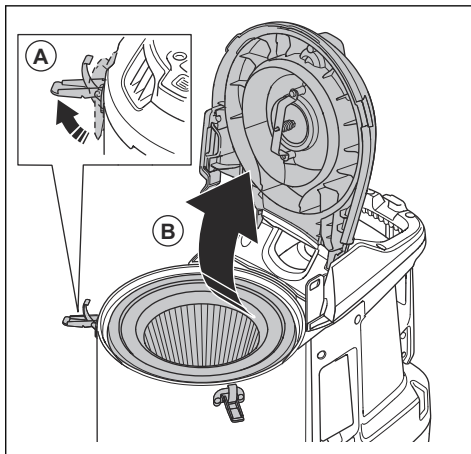
注意： プレフィルターの清掃には高圧水を使用しないでください。プレフィルターの汚れを落とすために叩かないでください。



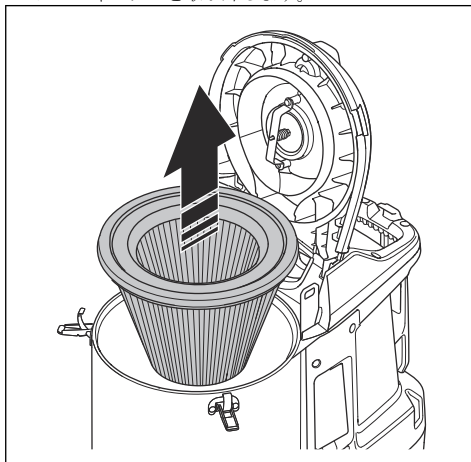
注意： 直射日光の当たる場所で乾燥させないでください。シールが乾燥します。

注記： 水で清掃するとフィルターの効率が徐々に低下します。

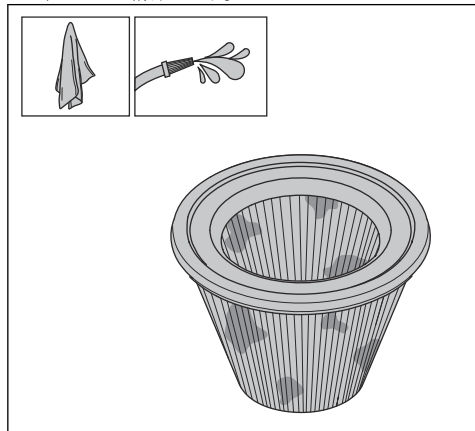
1. カバーロック (A) を緩めてプレフィルターカバー (B) を開きます。



2. プレフィルターを取り外します。



3. プレフィルターの内側表面から流水をかけてプレフィルターを清掃します。



注意： 水圧は 4 bar 以下でなければなりません。



注意： フィルターの表面に物体をぶつかけたり、引っかいたりしないでください。フィルターが損傷します。

4. プレフィルターを完全に乾燥させます。



注意： プレフィルターをハウジングに戻す前に完全に乾燥させてください。

5. プレフィルターを取り付け、プレフィルターカバーを開いて、カバーロックを締めます。

プレフィルターを完全に清掃できない場合、または損傷している場合は、交換する必要があります。プレフィルターの交換 21 ページを参照してください。

交換フィルター



警告： 身体保護具を使用してください。身体保護具 9 ページを参照してください。フィルターの交換中に危険な粉塵が空気中に放出される可能性があります。



警告： メンテナンスを実行する前に本製品を停止して電源を切ります。

プレフィルターの交換

1. プレフィルターを取り外します。プレフィルターの洗浄 20 ページを参照してください。
2. プレフィルターを慎重にビニール袋に入れます。

3. ビニール袋を適切に廃棄します。地域の規制に従ってください。

4. 新しいプレフィルターを取り付けます。

新しいプレフィルターを取り付けたときに吸引が不十分な場合は、HEPA フィルターを交換する必要があります。HEPA フィルターの交換 21 ページを参照してください。

HEPA フィルターの交換

HEPA フィルターは清掃できません。常に新しい HEPA フィルターと交換する必要があります。

Husqvarna HEPA フィルターのみを使用してください。



警告： HEPA フィルターは、販売店または認可された機関のみ交換することができます。



警告： 必ず身体保護具を使用してください。身体保護具 9 ページを参照してください。



警告： HEPA フィルター内の粉塵は健康に害を及ぼします。



警告： HEPA フィルターに穴がないことを確認します。HEPA フィルターが損傷していると健康に害を及ぼす可能性があります。

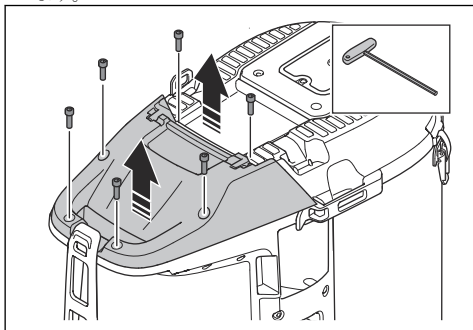


警告： 中古の HEPA フィルターは取り付けしないでください。中古の HEPA フィルターを取り付けると、漏れやフィルター機能の低下が発生する場合があります。

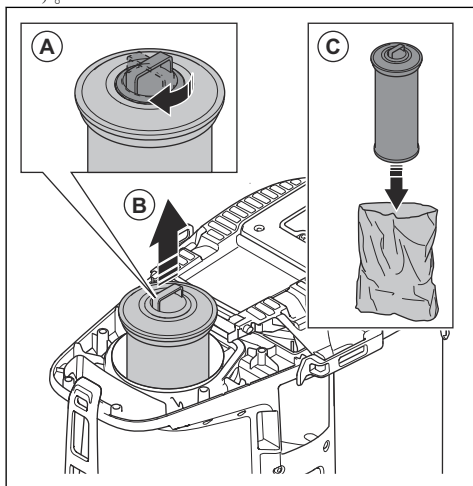


注意： HEPA フィルターの内側に触らないでください。HEPA フィルターが損傷する場合があります。

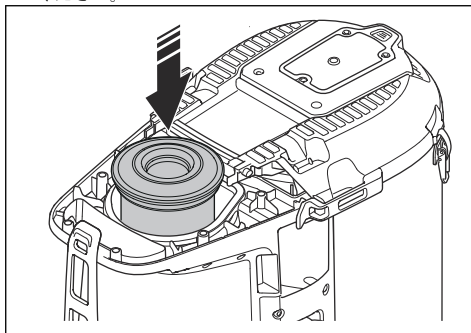
1. 6本のネジを緩めてHEPAフィルターカバーを外します。



2. ダストキャップ (A) を取り付けてHEPAフィルターを引き出します。清潔なビニール袋 (C) に入れます。



3. ビニール袋を適切に廃棄します。地域の規制に従ってください。
4. 新しいHEPAフィルターを取り付けます。HEPAが行き止まりの位置まで押されていることを確認してください。



5. HEPAフィルターカバーを取り付けて6本のネジを締めます。

トラブルシューティング

トラブルシューティングのスケジュール

問題	原因	解決策
モーターが始動直後に停止する、または始動しない。	電力が供給されていません。	本製品にバッテリーを取り付けます。
	バッテリーに不具合が生じています。	バッテリーを点検し、必要に応じて交換します。本製品の修理は販売店に依頼してください。
	バッテリーの緑色の LED が点滅します。	バッテリーの電圧が下がっています。バッテリーを充電してください。
	HEPA フィルターが損傷しているか、取り付けられていません。	HEPA フィルターを交換または取り付けます。
	本製品が漏電しています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	電源の電圧が高すぎます。	正しい電源を使用していることを確認します。
	周囲の温度が高すぎます。	本製品を使用する場合、周囲の温度が動作範囲内であることを確認してください。
	ファンが損傷しているか、接続されていません。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
モーターが動作しているが吸引されない。	集塵ホースが正しく接続されていません。	集塵ホースを接続します。
	集塵ホースが詰まっています。	集塵ホースを清掃します。
	Longopac がありません。	Longopac カセットを取り付けます。
	Longopac がケーブルタイで閉じられています。	ケーブルタイを取り付けます。
吸引が不十分。	電源の電圧が低すぎます。	正しい電源を使用していることを確認します。
	集塵ホースに穴があります。	集塵ホースを交換します。
	プレフィルタが詰まっています。	プレフィルタから微粒子を取り除きます。必要に応じて清掃または交換します。
	HEPA フィルターが詰まっています。	HEPA フィルターを交換します。HEPA フィルターの交換 21 ページを参照してください。
	トップカバーが緩んでいます。	トップカバーを完全に閉じます。
	シールが破損しています。	シールを交換します。

問題	原因	解決策
粉塵がモーターから空気中に放出される。	フィルターが正しく取り付けられていないか、損傷しています。	フィルターを正しく取り付けます。損傷したフィルターを交換します。
異常なノイズが製品から発生する。	なし	本製品の修理は販売店に依頼してください。

コントロールパネルの警告



注意： 赤いランプが点灯した場合は本製品を使用しないでください。最初の解決策

でエラーが解消されない場合は、本製品を使用する前に販売店にご相談してください。

シンボルマーク	信号	原因	解決策
	ブザー信号と赤色表示灯が点灯する。	プレフィルターが詰まっています。	フィルターのパーズ手順を実行します。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 15 ページを参照してください。
		間違ったホースが接続されているかコントロールパネルで選択されています。	適切なホースを取り付けるか、コントロールパネルで正しいホース径を選択します。ホースノズルの直径の選択 13 ページを参照してください。
		ホースが損傷しているか、圧縮されています。	ホースを交換します。
		ホースが詰まっています。	ホースを外します。
	赤色のライトが点滅する。	メインのバキュームホースが外れています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	赤色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがないか、いっぱいか、または損傷しています。	HEPA フィルターを点検し、必要に応じて交換します。HEPA フィルターの交換 21 ページを参照してください。
	赤色のライトが点滅する。	バッテリーの不具合です。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
	赤色のライトが点灯する。	有線通信が検知されませんでした。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
		コントロールユニットが損傷しています。	本製品の修理は販売店に依頼してください。
		間違ったバッテリーが使用されています。	適切なバッテリーを使用します。
		警告。	ハスクバーナフリードアプリの稼働記録を確認するか、販売店にお問い合わせください。
	黄色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがまもなくいっぱいになります。	必要に応じて HEPA フィルターを交換します。
	赤色のライトが点灯する。	HEPA フィルターがいっぱいです。	HEPA フィルターを交換します。

エラーコード

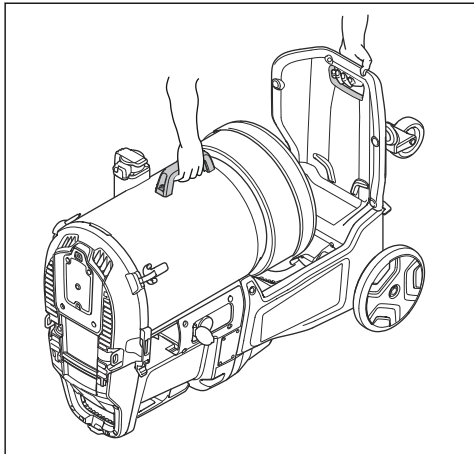
エラーコード	エラー	名称	考えられる原因	対応
2	HEPA フィルターがありません。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI の警告灯。 + HMI の HEPA マーク。	HEPA フィルターがないか、損傷しています。	エアフィルターを取り付けまたは交換します。
3	供給電圧が不十分です。	性能の低下（低エアフロー／真空）。	グリッド／電源の電圧が低すぎます。	適切なグリッド／電源を使用していることを確認します。
4	高給電圧が高すぎます。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	グリッド／電源の電圧が高すぎます。	適切なグリッド／電源を使用していることを確認します。
			間違ったバッテリーが使用されています。	適切なバッテリーを使用します。
5	メイン圧力センサーのエラーです。	プレフィルターライトが赤色に点滅する。	バキュームホースが外れているか、詰まっています。	販売店にご相談ください。
			コントロールユニットが損傷しています。	
6	PCBA 温度が高すぎます。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	周囲の温度が高すぎます。	指定された温度範囲外では本製品は使用しないでください。
7	ファンの誤作動です。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	ファンが損傷しているか、外れています。	販売店にご相談ください。
			コントロールユニットが損傷しています。	
9	1つの有線通信が検知されませんでした。	製品がシャットダウンする、または起動しません。 + HMI のダイオード警告灯。	ケーブルが外れているか、損傷しています。	販売店にご相談ください。

搬送、保管、廃棄

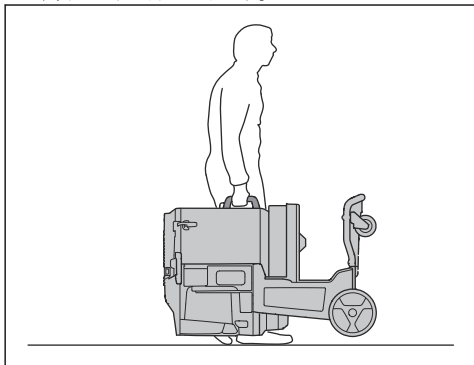
製品の短距離の移動

インタークバルブが閉じていることを確認します。ホースにダストキャップが付いていることを確認します。

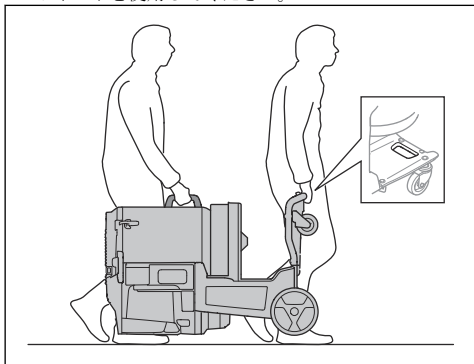
1. 本製品を地面に置きます。



2. 本製品を手で持ちあげます。

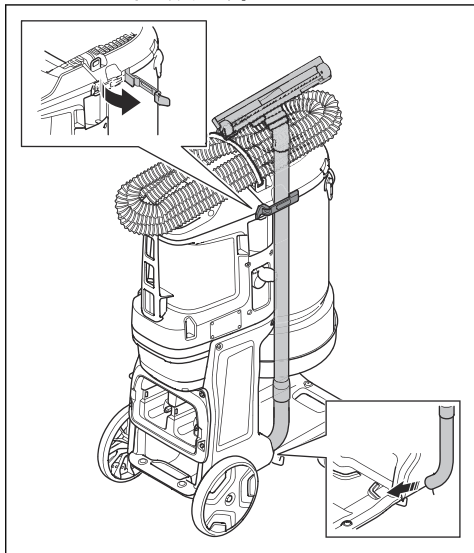


3. 2人で本製品を持ち上げる場合は、必ず2つのリフトポイントを使用してください。

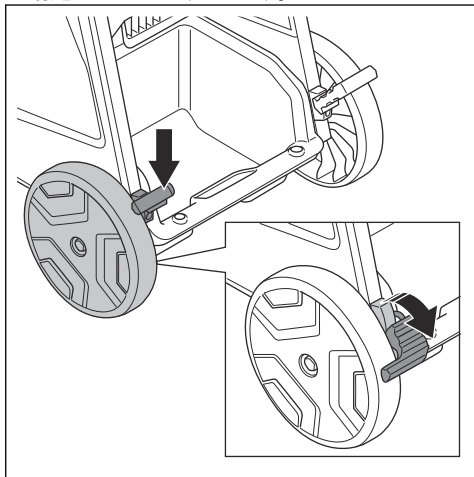


インテークバルブが閉じていることを確認します。ホースにダストキャップが付いていることを確認します。

1. 必ず Longopac が本製品に取り付けられていることを確認します。
2. 必ず Longopac バッグが空であることを確認します。
3. 電源コード、集塵ホース、ハンドルパイプを製品にしっかりと取り付けます。



4. 搬送ホイールをロックします。

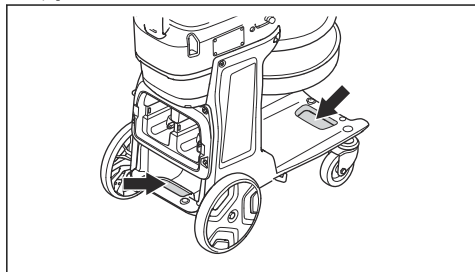


5. 本製品を持ち上げます。参照：本製品を持ち上げる方法 27 ページ。

製品の長距離の移動

必ずカバー付き車両で本製品を搬送してください。

6. 損傷や事故を防ぐために本製品を輸送車両に安全に固定してください。タイダウンポイントを使用します。



本製品を持ち上げる方法



警告： リフト装置およびリフティングストラップが、本製品を安全に持ち上げるために適切な仕様であることを確認してください。本製品の質量は銘板に表示されていません。銘板 5 ページを参照してください。



警告： 重い装置を持ち上げる方法が分からない場合は、サポートを受けてください。



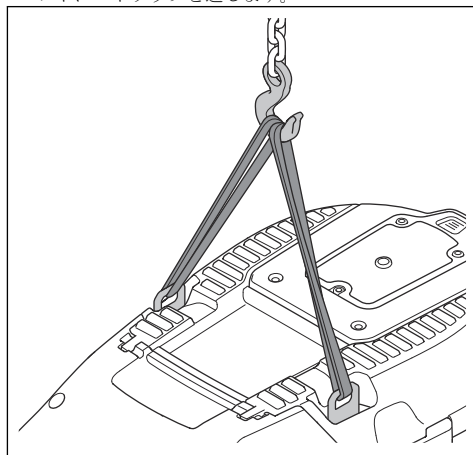
警告： タンクまたはバッグに粉塵が入った状態で本製品を持ち上げないでください。本製品の中または上に重量を加えた状態で持ち上げないでください。



警告： バッテリーを取り付けた状態で本製品を持ち上げないでください。

1. 本製品を持ち上げる前に、フィルターのページ手順を実行してください。使用中のプレフィルターの微粒子の除去 15 ページを参照してください。

2. 本製品を安全に持ち上げるには、リフティングポイントにストラップを通します。



警告： 面の粗い金属製フック、チェーン、その他のリフト装置を使用しないでください。リフトポイントが損傷するおそれがあります。柔らかいリフティングストラップのみ使用できます。

本製品の保管



注意： 本製品は屋外の要素から離れた屋内の保管場所に置きます。

- 本製品は、温度が -10°C ~ 40°C の場所に保管してください。
- 保管する前に、フィルターページ手順を実行して収集した粉塵と Longopac を廃棄します。
- 本製品を電源から取り外してください。
- 本製品は、乾燥した霜の降りない場所に保管してください。
- 本製品は鍵のかかる場所に置いてください。子供や許可されていない人が本製品に近づかないようにしてください。

本製品の廃棄

- 地域のリサイクル要件および適用される法規に従ってください。
- 本製品が不要になった場合は、Husqvarna 販売店に送付するか、リサイクル施設で廃棄してください。

主要諸元

主要諸元

データ	DE 110i H	DE 120 H PACE
電源	バッテリー	バッテリー
定格電圧、V	36	94
最大電力、W	900	2200
最大電流、A	20	17
最大エアフロー、cfm / m ³ /h	127 / 215	259 / 450
最大真空、psi / kPa / インチ H ₂ O	2.5 / 17 / 68	2.9 / 22 / 88
補助コンセント	いいえ	
プレフィルター面積、ft ² / m ²	15.4 / 1.4	29.5 / 2.7
HEPA フィルター効率	HEPA 13	
総 HEPA 面積、ft ² / m ² HEPA13	12.7 / 1.2	25.4 / 2.4
集塵システム、種類	Longopac	
フィルター清掃方式	Jet Pulse	
寸法 (長さ × 幅 × 高さ)、インチ / mm	26.4×15.7×39.4 / 670×400×1000	32.1×21.3×44.3 / 815×542×1125
質量、ポンド / kg	57 / 26	90 / 41
実測音響レベル L _{WA} 測定、dB (A) ¹	83.6	97.3
使用者の耳における音圧レベル L _{PA} 、dB (A) ²	68.3	83.8
振動レベル a _h 、m/s ²³	≤2.5	
保護クラス	IP44	

組み込みコネクティビティ

注記： このセクションは、組み込みコネクティビティが搭載された製品のみを対象とします。

¹ 環境における騒音放射は、EN 60335-2-69 に従って、音響パワー (LWA) として測定。不確定 Kwa 2 dB。

² 騒音音圧レベルは EN 60335-2-69 に準拠。不確定 KPA 2 dB。

³ 振動レベルは EN 60335-2-69 に準拠。報告データによれば、振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、1 m/s² です。

BLE テクノロジー無線スペクトラム	
ツールの周波数帯、GHz	2.402~2.480
送信最大無線周波電力、dBm/mW	4/2.5

アクセサリ

認可されたバッテリー

製品	DE 110i H		DE 120 H PACE	
	BLi 200	BLi 300	100-B380X PACE	100-B750X PACE
タイプ	リチウムイオン	リチウムイオン	リチウムイオン	リチウムイオン
バッテリー容量、Ah	5.2	9.4	4	8
公称電圧、V	36	36	94	94
質量、kg/ポンド	1.3/2.9	1.9/4.2	3.1/6.1	5.1/11.4

認可されたバッテリー充電器

製品	DE 110i H		DE 120 H PACE	
	QC 330	QC 500	100-C900X PACE	100-C1800X PACE
主電源電圧、V	100~240	100~240	100~240	100~240
周波数、Hz	50/60	50/60	50/60	50/60
電力、W	330	500	900	1,800

適合宣言

EU 適合宣言

ハスクバーナ社 (Husqvarna AB, SE 561 82 Huskvarna, Sweden、電話番号: +46-36-146500) は、以下のことを単独責任のもとで宣言します。以下の製品:

名称	集塵機
ブランド	HUSQVARNA
タイプ/モデル	DE 110i H, DE 120 H PACE
ID	2023 年以降の製造番号

は以下の EU 指令および規制を完全に順守しています。

指令/規制	名称
2006/42/EC	「機械類に関する」
2014/53/EU	「無線機器に関する」
2011/65/EU	「有害物質の制限に関する」

そして、以下の規格および/または技術仕様が適用されています。

EN ISO 12100:2010

EN 60335-2-69:2012

EN IEC 55014-1:2021

EN IEC 55014-2:2021

ETSI EN 300 328 V2.2.2

EN IEC 63000:2018

Partille, 2023-07-24



Martin Huber

コンクリートおよび床面研究開発責任者

Husqvarna AB、建機 (コンストラクション) 部門

正式代表兼技術文書担当

登録商標

Bluetooth[®] マークとロゴは、*Bluetooth SIG, inc.* が所有する登録商標です。当該マークの使用について、Husqvarna は、ライセンスの許諾を受けています。



www.husqvarnaconstruction.com

取扱説明書原本



1142552-79

Rev. C



2023-07-28